

## 経営理念

### 基本方針

郷土の繁栄に寄与し  
大衆からも職員からも喜ばれ  
敬愛と信頼される  
信用金庫を創る

当金庫は、大正14年(1925年)の創業以来、地域の皆様とともに歩み、成長し、発展してまいりました。共存共栄、相互扶助の精神のもと、郷土の繁栄を願い、地域社会との「信頼」の絆を育んできた90余年でした。

これからも地域の皆様とともにあることを経営理念として掲げ、地域社会の「実り豊かな明日」をしっかりと見据えて、皆様のご満足と信頼を得ることができるよう、努力してまいります。「地域のための金融機関」として全役職員が真心をもって行動し、皆様の良きパートナーとしてお役に立ち、皆様とともに明るい明日に向けて歩んでまいります。

## 経営方針

当金庫では、平成30年度から9年間の長期経営計画に次のビジョンを掲げ、お客様にご満足いただける金融サービスの提供に努め、地域から最も信頼される金融機関づくりを目指しております。

### 長期経営計画〈長期ビジョン〉

地域の皆様から『必要とされ続ける信頼度ナンバー1の金融機関』を目指します。

〈信頼度ナンバー1になるための「目指すべき姿」〉

- ・貢献度ナンバー1！(地元愛)
- ・安心度ナンバー1！(金庫愛)
- ・活力度ナンバー1！(職員愛)

この長期ビジョン実現のため、令和3年度から3年間の第二次中期経営計画の指針として次を掲げております。

「原点復帰による幸せづくり」～新たなステージへさらなる邁進～

信用金庫の原点であるリレーションシップを追及し、「地元愛」を高め、お客様の幸せづくりに貢献するとともに、信用金庫の役割をより一層発揮できる組織として発展させ(金庫愛)、職員一人一人が信用金庫人としての自覚とホスピタリティの精神を高め、地域の幸せが職員の幸福(職員愛)と感じられる信用金庫を目指す。

ビジョン実現のための重点課題は以下の通りであります。

- ・総合的な支援力の発揮・業務変革へのチャレンジ・組織の活性化